

事務事業評価シート

(H.28)No.	4070	(H.27)No.	4070
-----------	------	-----------	------

事務事業名	小型動力ポンプ積載車等購入事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
消防本部	消防総務室	中嶋 啓之	

会計区分	事業コード	452501
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 消防費	小型動力ポンプ積載車等購入事業	
項 消防費	(小事業名)	
目 消防施設費	小型動力ポンプ積載車等購入事業	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	2	安全で安心な地域づくり
	施策	2	消防・救急
	小施策	1	消防体制の充実・強化
重点施策コード			

2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
迅速・確実な初期消火活動及び防ぎよ活動に万全を期することが可能となる小型動力ポンプ積載車等(車両のみ)の更新を行うことで地域住民の安心・安全の確保を目的とします。

事業内容
消防団が消火活動等のために使用する小型動力ポンプ積載車等(車両のみ)を老朽化の著しいものから計画的に更新します。

3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)
主な事業の実績・計画	【緊急防災・減災事業債】 小型動力ポンプ積載車 箕曲分団 夏見班 7,036千円 1台	
	小型動力ポンプ軽積載車 (デッキバン) 蔵持分団 原出班 4,192千円 1台	【緊急防災・減災事業債】 小型動力ポンプ軽積載車 4,600千円 1台
	消防団広報車 消防本部 2,507千円 1台	

H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
-	【防災対策事業債】小型動力ポンプ軽積載車 4,500千円 2台	【防災対策事業債】小型動力ポンプ軽積載車 4,500千円 2台

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)	
①直接事業費	13,735千円	4,600千円		9,000千円	9,000千円	
内訳(千円)	国・県支出金					
	地方債	12,500	4,600		8,300	8,300
	その他()					
	一般財源	(0) 1,235	0	0	700	700
人工数	職員	0.25人	0.25人	0.00人	0.25人	0.25人
	臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円) 1,900千円	1,900千円	0千円	1,900千円	1,900千円	
①+②総事業費	(0千円) 15,635千円	6,500千円	0千円	10,900千円	10,900千円	

4. 担当室による事務事業の点検 (*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
車両の老朽化度合いなどを考慮し、計画的に車両の更新整備を図りました。	車両の老朽化度合いなどを考慮し、計画的に更新整備を進めます。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	消防施設等の整備・充実など消防対応力の強化を図りました。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
警防業務全般に万全を期するため、継続して小型動力ポンプ積載車等を整備・更新していく必要があります。	